

## 「市民と語る会」～市民とつくる未来の太宰府～（要点記録）

- 行政区 連歌屋
- 日時 平成 29 年 1 月 15 日（日）午後 6 時～午後 7 時 33 分
- 出席者（市民） 22 人（当該区：21 人 その他：1 人）  
（執行部） 8 人  
市長、副市長、教育長、総務部長、教育部理事、建設経済部長、  
上下水道部長、建設経済部長  
（事務局） 4 人  
経営企画課長、地域づくり課長、広聴広報係長、広聴広報係員
- 会議内容
  - 1 開会のことば 午後 6 時～
  - 2 出席職員の紹介 午後 6 時 1 分～
  - 3 市長あいさつ、まちづくりについて説明 午後 6 時 3 分～
  - 4 市長と市民との意見交換 午後 6 時 32 分～  
(別紙)
  - 5 お礼のことば 午後 7 時 28 分～
  - 6 閉会のことば ～午後 7 時 33 分

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 1	意見 1	給食について。 2 千食用意できる所があるかないとか議論されていたが、その 2 千食とは何の数字なのか。	(教育部理事) 中学生の数が 2 千人という数字です。
質問者 2	意見 1	地域サポートカー「まほろば号連歌屋地域線」について。 平成 23 年から区民の要望もあり、市と協議してきた。平成 24 年から運行を初め、月平均 200 人前後利用している。最初は 25%の受益者負担を軽く受けていたが、350 万円の 25%で 90 万円のうち、乗車収入は半分ほどで、40 万円程度は区の負担になっており、区ではどうにもならないと思うところまできている。 湯の谷と協力しながら、車内広告を取ったり、連歌屋区独自の時刻表を作成し広告協賛を取ったり、収入を確保するよう努力しているが、区の負担が大きい。役員手当も半額にしている。まほろば号が運賃 100 円の中、連歌屋区は 200 円負担している。連歌屋区以外の住民も乗ってくださいとお誘いもしている。 25%の受益者負担を 15%くらいにはしてくれないだろうか。このままでは廃線もありえるのではないだろうかと苦慮している。決まり事は分かっているが、ぜひ検討してほしい。	(市長) 40 万円の自治会負担は、金額的に大きな問題かと思います。私の一言は重たいもので、ここですっきりとお答えしたり、今日解決策を打ち出したりすることはできませんが、考えさせていただく課題にしていきます。 (地域づくり課長) 2 カ月に 1 度、我々も情報共有しながら一緒に考えているところでございます。 運行開始後の乗車数が、運行開始前に予想していた乗車数よりも少なかった状況もございます。 現在は、病院の送迎、買い物のサポートカーなど、バスに乗らなくても良いサービスが充実してきました。運行を検討していた平成 23 年には想定できなかったことでございます。一方、高齢者の運転事故もあり、運転免許証の返納を進める動きもございます。今後サービスが多様化する世の中で、行政も様々な方法を考えていかなければいけないと思っております。今後とも協議させていただきながら、共に考えていきたいと思っております。
質問者 3	意見 1	バスについて。 煮え切らないという印象を持つ。 ふるさと納税は年間いくらあるのか。	(経営企画課) 12 月下旬から返礼品を設けまして、年末の駆け込み需要もございまして、1 週間で 1 千 4~5 百万円程度寄付いただきました。

		質問・意見等	区に対する回答
		<p>他市のふるさと納税はもっと収入がある。もっと魅力的な返礼品を用意してほしい。財政的に豊かな市は行政サービスも充実している。まず財政からなんとかしてほしい。若者が住みたいというまちにしてほしい。留学生を受け入れて、そのまま住んでもらうような施策もあるのではないか。</p>	<p>(経営企画課長) ご意見ありがとうございます。</p>
質問者 4	意見 1	<p>2020 年から人口が減少の予想となっている。個人税には頼れず、企業に頼るしかない。そのことについてはどう考えているのか。今のままでは市民税が上がるのではないかと危惧している。</p>	<p>(市長) 福岡都市圏は人口が微増しています。ここ数年を振り返りますと、高雄の西鉄の開発、朱雀の分譲住宅の建設、坂本では四王寺の尾根を 80 戸の住宅にするなど、市内では開発の動きも出てきています。民間と協力して人口を増やしていくことは必要なことだと考えております。 下大利には 15 階建てのマンションもあります。太宰府は建物の高さ規制があり、そのような大きな建物は建てられませんけれども、ミニ開発などは手掛けていき、人口増につながることで、また、魅力ある、住みたいと思えるまちにすることは必要なことだと考えています。</p>
		<p>太宰府市は観光地であるにも関わらず法人税が 8%で少ない。企業誘致などをしてほしい。また、ホテルに泊まってもらえるような魅力的なまちにほしい。8%は少なすぎるのでは。</p>	<p>(市長) しっかり考えて、トップセールスで動いていきたいと思えます。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 5	意見 1	<p>連歌屋区では平成 24 年に地区を 4 つに分けて、自主防災組織を結成している。例えば、避難に援助が必要な人を誰が担当するのかまで決めている。</p> <p>しかし作ったはいいものの、避難訓練は実施したことがない。防災専門官に来てもらって出前講座なども実施してほしい。</p> <p>また、区で備蓄品を用意するのは費用面でも困難。水だけでも市で用意して、公民館に備蓄してくれないか。遠いところまで避難できない。</p> <p>現在は市内で何カ所程度備蓄している場所があるのか。</p>	<p>(総務部長)</p> <p>市では、防災専門官を配置し、平成 28 年度はすでに 23 カ所で、出前講座および防災訓練を実施しております。要望がございましたら、すぐに実施可能です。</p> <p>また、備蓄に関することですが、総合体育館と白川にあります体育センターに備蓄しております。大規模な災害があった場合は、その場所に備蓄品を持っていくように計画しております。</p> <p>各公民館等へ分散して備蓄するにあたっては、例えばどこか 1 カ所で大きな災害が起こった際の問題もございます。現在、どこにどのように分散して備蓄すれば効率が良いのか、検討中でございます。</p>
質問者 6	意見 1	<p>図書館のコピー機が白黒だ。</p> <p>カラーコピーができるようにしてほしい。</p>	<p>(市長)</p> <p>承りました。</p>
質問者 7	意見 1	<p>土日には車が出せないほど渋滞している。</p> <p>君畑の交差点から通常 5 分のところ、1 時間半かかったりする。九州国立博物館ができてからさらにひどい。道をどうにかしてほしい。</p>	<p>(市長)</p> <p>正月は、交通規制の関係もあり、水城からは来られますが、天満宮の裏から高雄まで渋滞していたかと記憶しております。今年は随分そちらの渋滞が目立ったように思います。</p> <p>11 月も七五三や慰安旅行などで、ここ 3 年くらいは来訪者が多いと思います。</p> <p>600 万人と言われていた観光客は現在 900 万人に増えてきています。ライナーバス旅人が博多から太宰府を繋いでおり、日に 20 便程度ですが、毎便満員で運行しております。</p> <p>しっかり考えていきたいと思っております。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 8	意見 1	学校の図書室に司書は配置しているのか。どの時間帯にいるのか。また、標準図書冊数を満たしているのか。	(教育部理事) 全ての学校が標準図書冊数を満たしているわけではございません。現在、市民図書館との連携等しながら補い、努力をしております。 小学校には全て司書を配置しております。利用の多い、中休みや昼休みには図書館で、生徒の本探し等の手伝いをしております。
		太宰府小学校の標準図書冊数の達成割合を教えてください。	【後日回答：教育部】 100%を超えている小学校は、太宰府小学校、太宰府南小学校、太宰府東小学校の3校です。ご指摘の太宰府小学校は101.3%の達成率となっています。
質問者 9	意見 1	今、高齢者の事故が多い。市では運転免許証の自主返納を進めているのか。また、返納後の支援制度は検討しているのか。検討しているならば、まほろば号と結びつけて考えてほしい。	(副市長) 県では自主返納を推進しておりまして、運転免許証に代わる身分証明書としてマイナンバーカードなどをすすめております。市では決まっておりません。議会等でも高齢者の交通事故が多発している現状の指摘はございましたので、市でも検討していかなければいけないと考えております。

	質問・意見等	区に対する回答
	<p>例えば、まほろば号のチケット代の補助など。</p>	<p>(副市長)</p> <p>まほろば号の運行に1億5千万円の費用がかかっております。これからもまほろば号を続けていくのか。市の財源の面から考えると考えていかなければいけないと思っております。合わせて、高齢者支援として他の支援がないかなど、今後検討していきたいと思っております。方向性としては持っております。</p> <p>(市長)</p> <p>最近高齢者の交通事故は多く発生しております。太宰府市内でも2件交通事故が発生しました。高齢者支援の問題は、認知症の問題とも絡んでいると思っております。市として、認知症とどう向き合うのか。他の市では、勉強会などを実施しているところもあります。いち早く取り組んでいく必要があるかと思っております。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
		<p>認知症になり徘徊する人もいる。徘徊する人をどうやって見守っていくのか、大変大きな問題だと思う。そのような見守り制度について、市としてはどのように考えているのか。</p>	<p>【後日回答：介護保険課】</p> <p>超高齢社会において、高齢者施策の中でも認知症に対する施策が重要なものとなっております。市では様々な認知症施策を行っておりますが、その中でも認知症高齢者の徘徊については以下のような取り組みを行っております。</p> <p>○徘徊高齢者等家族支援サービス 小型発信器を使用し、徘徊により所在不明になった高齢者を、位置探知システムで現在位置を把握して家族等に連絡する。</p> <p>○認知症サポーター養成講座 認知症サポーター養成講座の開催（認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を見守る人を養成する。） （平成 24 年度から開始し、平成 28 年 12 月末で 2,184 人）</p> <p>○「防災メールまもるくん」を活用した一般市民等への捜索協力 筑紫野警察署と連携し、家族から捜索願等が出された場合、市として関係機関・団体へ情報提供するとともに、防災メールまもるくんを活用した一般市民等への捜査協力依頼を行う。</p>
質問者 10	意見 1	<p>太宰府市は財政的に苦しく、自主財源が少ない。</p> <p>太宰府駅の 2 階に西鉄がレストランを建設するとの話があったと聞く。もっと階層を伸ばしてホテルを作ってほしい。ぜひ検討してほしい。</p>	